「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」
【 施策名：(４)工事における社会的コストの低減　Ⅳ①工事におけるリサイクルの推進 】

伐採木を法面の緑化基材に有効利用することによりコスト縮減

工事名：愛知用水二期牧尾ダム堆砂除去第４期工事
概　要：（従来）　　（新）
厚層基材吹付　→　伐採木を緑化基材として再利用

効　果

① 伐採木をリサイクルすることにより環境への負荷を軽減
② 再生資源として有効利用することによる資源の循環の促進
③ 再生利用することにより産業廃棄物としての処分費の低減
■処理費用を１６１百万円から１５５百万円に縮減
（縮減額　６百万円、縮減率　約４％）

（伐採木）

工事より発生

緑化基材に加工

（法面吹付）

建設資材として有効利用